

●主な見直し事業

平成25年度事業評価を実施した中で、今後見直しを検討する事業を含め、主な見直し事業は以下のとおりです。

ページ	担当課名	事業名	25予算額 (千円)	今後の 方向性	左の方向性の理由
3	市長公室	協働のまちづくり事業	3,000	拡大(事業 見直し)	協働のまちづくりを推進する新たな取組として、公民館単位で設置するまちづくり協議会に対して各課が所管する補助金を一括交付金として交付し、地域の実情に応じたまちづくり活動を促進していくこととし、H26年度は三井楽・奈留・奥浦地区でモデル的に取り組み、H27年度からの全市展開を進めていく。
3	市長公室	地域コミュニティ活性化事業	2,454	拡大(事業 見直し)	H26年度は、新たに3地域(福江、三井楽、岐宿)で受け皿組織の立ち上げ等を行い、具体的な体験交流活動への取組を支援するとともに、既存4地域(玉之浦、奈留、久賀、富江)の受入体制の充実や情報発信の強化を図るなど、市内全域での展開により交流人口の拡大につなげていく。
7	財政課	市役所本庁舎・支所庁舎及び 共有公用車維持管理事業	117,656	見直し	施設は年数を経るごとに劣化していくため、補修費用や建替費用により維持経費が増大していくことから、市の現状に合わせ施設の統廃合・規模の縮小を検討する。
7	総務課	職員給与の支給	4,006,501	見直し	職員数の削減と併せて多様な人材の活用の推進を図ること及び職責に応じた給与制度に見直すことで人件費抑制を図っていく。
7 11	情報推進課 総務課	住民情報システム運営事業 財務会計システム運営事業 人事管理システム関連事業	68,149 19,874 6,005 計 94,028	見直し	費用削減を図るためシステムの統合化を検討中。左記システム以外にも統合化により経費削減が図れるものは統合化する。現行システムを継続利用した場合に比べて大幅な経費削減を図る。
11	情報推進課	IT振興センター施設運営事業	9,613	廃止(事業 見直し)	H25年度～H27年度まで3年間の指定管理が決定している。H28年4月1日の廃止を予定している。

ページ	担当課名	事業名	25予算額 (千円)	今後の 方向性	左の方向性の理由
13	情報推進課	音声告知システム運営事業	33,886	廃止(事業 見直し)	防災行政無線がH26年度から供用開始の予定であり、福江地区陸域世帯には設置されていない状況等を勘案し、経費削減を図るため音声告知システムを縮小していく必要がある。域内IP電話や、町内会の放送にも利用されていることから、いきなり廃止することはむずかしいが、設置している8,325台のうち利用されているのは5,722台であり、情報化推進委員会へ諮問した結果、H29年度末までにシステムを廃止すべきとの答申をいただいている。
13	税務課	納税組合育成奨励金 (国民健康保険事業特別会計分含む)	22,500	見直し	本事業については、五島市で初めて開催された事業仕分けにおいて、「要改善」の判定を受けたことにより、交付基準の見直しの検討を行ってきた。 今回、納税組合の減少が続いている現状において、市税の納税全体に対する納税組合が果たしている効果等を検証するとともに、組合数や組合員数の動向、更には、県内他市町の状況等を勘案しながら、平成32年度までに事業の縮小や廃止を含め納税組合のあり方を再検討することとする。
21	社会福祉課	生活保護費支給事業	1,121,608	見直し	法令に基づく事業であり、実施する義務がある。 決算額に影響の大きい医療扶助について、H24年度は、長期入院者・長期入所者が減員となり減となっていたが、今年度は増員があり、また保護受給者・世帯数ともに微増傾向のため総額としてはH23年度と同程度の支給を見込んでいる。 今後は、収入資産調査の徹底等により不正受給を防止し、適正な事業実施に努める。
29	長寿介護課	生活支援ハウス等管理運営事業	23,841	見直し	H13年5月15日付け厚生労働省老健局長通知「高齢者生活福祉センター運営事業の実施について」より、事業の実施主体は市町村と規定されており、引き続き指定管理により施設の管理運営を行う必要があるが、現在実施しているのが三井楽、岐宿、奈留だけであり、第6期介護保険事業計画(H27～H29)の策定の中で、施設の今後のあり方について検討する。
29	長寿介護課	敬老祝い金支給事業	7,985	縮小(事業 見直し)	敬老祝い金については、関係団体と調整し、段階的に縮小を検討する。
29	長寿介護課	敬老事業費補助金支給事業	11,873	見直し	敬老事業の未実施による不公平感を解消するため、H23年度に要綱を改正し、敬老祝品を配布する場合も交付の対象としている。今後、補助対象・内容については、その効果等を検証し、見直しを検討する。

ページ	担当課名	事業名	25予算額 (千円)	今後の 方向性	左の方向性の理由
31	長寿介護課	福江陶芸館管理運営事業費	3,525	見直し	創作活動をとおして高齢者の生きがいつくりのための施設として利用されているが、今後、施設の運営について見直しを検討する。
47	健康政策課	玉之浦診療所送迎バス運行委託料 (国民健康保険事業特別会計)	4,410	見直し	玉之浦地区は、広範囲に小さな集落が点在し、受診者のほとんどが高齢者であるため無料送迎バスで対応しているが、他の地区との均衡を図るため、三井楽町や久賀島の有料巡回バス等を参考に、住民への周知やスクールバス、民間の運行バスも考慮しながら、有料化について検討する。
49	生活環境課	火葬場管理運営事業	52,561	見直し	やすらぎ苑は、浄富苑、奈留葬斎場を合わせて火葬できる能力があり、運営コストの縮減に向けて、統廃合を検討する。
49	生活環境課	市有墓地維持管理事業	789	見直し	市有墓地施設の維持管理上必要な経費であるが、奈留墓園については全ての維持管理を市が実施しており、他地区との均衡を保つため利用者による自主管理もしくは一部負担などを検討する。
49	生活環境課	ごみ収集運搬事業	156,530	見直し	ごみ収集運搬の効率化及び経費節減を図るため、直営事業の廃止等を検討する。
51	生活環境課	ごみ処理施設管理運営事業	600,601	見直し	各種団体の代表で構成する委員会を設置し、今後のごみ処理及びリサイクル方法のあり方を検討している。また、老朽化が進むごみ処理施設については、処理方針を定め統合による効率的な施設運営等含め、焼却費用の大幅な削減を図る。
51	生活環境課	し尿処理施設管理運営事業	196,101	見直し	各施設の老朽化により今後多額の修繕料が見込まれるため、福江衛生センターの基幹改良により施設の一元化を行い、確実なし尿処理の実施と経費の削減を図る。

ページ	担当課名	事業名	25予算額 (千円)	今後の 方向性	左の方向性の理由
57	農業振興課	農作物等有害鳥獣対策事業	79,254	拡大(事業 見直し)	市全域に生息しようとしているイノシシ・シカについては、農作物等への被害を防止するために防護や捕獲を行なっているが、今後も効果を見ながら更に効果的かつ経済的な対策を検討する。
71	商工振興課	住宅・店舗リフォーム資金補助金	16,000	廃止(事業 見直し)	H25年度より県リフォーム支援事業が開始されたことに伴い、市の補助制度と重複する対象者を補助額が大きい県の制度へ移行していく。
75	商工振興課	福江元気館維持管理費	5,275	廃止(事業 見直し)	土地賃貸借契約がH25年度までとなっており、中央町市場や福江ショッパーズを活用した統廃合を検討している。
75	商工振興課	交通船事業 (交通船事業特別会計)	43,710	見直し	利用者の減少に伴い、H24年度末で玉之浦～荒川航路を廃止し、H25年度から富江～黒島航路について減便(週5日2往復⇒週1日2往復)した。今後は、浦～前島航路については、現船の修繕時期や船舶状態を十分に考慮したうえで、民間活力を活かした持続可能な運航体制を検討、構築する。
83	建設課	浄化槽設置整備事業(補助)	80,570	拡大(事業 見直し)	汚水処理人口普及率が極めて遅れている状況下、環境保全と併せ生活環境の改善を目指し、整備推進を継続する。
85	建設課	二次離島浄化槽設置整備推進事業	3,150	拡大(その 他)	二次離島部の衛生環境格差是正のためには必要な制度であり、啓蒙推進に努め、普及を図る。
85	建設課	市営住宅維持管理	27,130	見直し	著しい老朽化により住宅としての機能が低下し、再利用するためには多額の費用を要する市営住宅については、計画的に用途廃止を検討する。また、最近の市営住宅需要において、支所地区住宅への入居希望者がなく、空き住宅が発生している状況があるため、入居基準の見直しを検討する。

ページ	担当課名	事業名	25予算額 (千円)	今後の 方向性	左の方向性の理由
85	建設課	市営単独住宅維持管理	653	縮小(事業 見直し)	著しい老朽化により住宅としての機能が低下し、再利用するためには多額の費用を要する市営単独住宅については、計画的に用途廃止を検討する。
103	スポーツ振興課	体育施設管理費	104,583	見直し	利用者が少ない施設や老朽化が著しい施設については、廃止を含めて検討する。また、中央公園の管理については、H27年度からの指定管理制度導入を検討する。(武道館4、市民プール3、夜間照明施設8、体育館8、中央公園などの体育施設)
105	学校給食センター	学校給食センター管理運営事業	316,933	見直し	現在7施設(福江、富江、三井楽、岐宿、奈留、久賀、枕島)で対応しているが、今後、施設の効率的運営を図る観点から、老朽施設の廃止・統合を検討する。
111	奈留支所(地域 振興課)	モンパルナス構想事業	6,589	見直し	事業開始から6年が経過し、笠松宏有記念館の管理・運営の手法を含め、見直しを行う必要がある。